

令和5年度 課の運営方針書

建設部 道路課

1 課の運営方針

【課の使命】

安心・安全・快適な生活環境の実現を図るため、計画的で効率的な道路整備事業を推進します。

【課の目標】

- ①通学路安全対策事業
子どもたちが安心して登下校できるよう、通学路整備や交差点における横断歩道のカラー化や防護柵設置を行い、通学路の安全対策を重点的に実施します。
- ②古川跨線橋整備事業
市民の安心・安全を確保するため、老朽化した古川跨線橋の架け替えを行います。
- ③市道維持管理事業
市道維持補修や道路施設などの維持管理を計画的に推進します。
- ④橋りょう長寿命化推進事業
橋りょうを安全快適に利用できるように点検・修繕を実施し、保全を図ります。
- ⑤野村一丁目7号線整備事業
物流交通の円滑化を図るため、野村一丁目7号線の道路整備を進めます。
- ⑥中開作線整備事業
交通安全及び生活道路の改善を図るため、中開作線の道路整備を進めます。

【行財政改革への取組み】

情報伝達アプリを活用し、市道の修繕などに迅速に対応することで市民サービスの向上に努めます。
境界確認の過去の資料や特定譲与図面をデータ化するなど、事務事業の効率化を図ります。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (用地・管理担当) 道路整備事業を推進するため、事業用地の計画的な取得に努めます。
道路の財産及び機能の管理を行い、道路行政の円滑な推進を図ります。
- (維持担当) 道路の適正な維持管理に努め、安心・安全な道路環境づくりを推進します。
- (建設担当) 快適な生活環境実現のため、計画的、効率的な道路整備を推進します。
- (橋りょう長寿命化推進室) 古川跨線橋をはじめとする橋梁を計画的かつ効率的に維持管理し、安心・安全の確保に努めます。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	33人	うち	正職員	29人	・	会計年度 任用職員	4人	人件費	正職員	205,987千円	会計年度 任用職員	9,117千円
-----	-----	----	-----	-----	---	--------------	----	-----	-----	-----------	--------------	---------

※R3職員平均給与(7,103千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	1,760,590千円	歳出予算額	2,408,110千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	21事業
-------	-------------	-------	-------------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	7 生活基盤 1 交通網の充実 (3) 道路・橋梁の適正な維持管理	子どもたちが安心して通学できるよう、通学路における安全対策を重点的に実施するほか、予防保全の観点から、道路・橋りょうの点検、修繕を計画的に行うなど、安心・安全な道路環境づくりを推進します。
2	7 生活基盤 1 交通網の充実 (2) 道路・橋梁の整備	古川跨線橋の建替えを確実に実施するとともに、野村一丁目7号線、中開作線の整備を促進します。また、バリアフリー化による歩道改良工事や中山間地域における道路整備等を行い、市民の利便性の向上を図り、誰もが暮らしやすいまちづくりを目指します。
3	7 生活基盤 1 交通網の充実 (1) 幹線道路網の整備	国や県等との連携により、市内の各拠点地区を結ぶ幹線道路の整備促進を図ります。